

資金提供と社員のボランティア参加により、市民団体の環境活動を支援  
**第10回『TOTO水環境基金』助成団体を決定**  
— 22団体・計1,430万円を助成 —

TOTO グループでは、環境ビジョン「TOTO グローバル環境ビジョン」\*1 を掲げ、従来からの環境活動をさらに加速しています。2013年度よりステークホルダー（お客様、社員、お取引先、株主、社会）の皆様への環境貢献への関わりが増すほど、「TOTO水環境基金」の助成金が増えていく仕組みに一新。さらに、今年度は「TOTOグローバル環境ビジョン」の中で新たに策定した「水を大切に」の考え方に合わせ、助成金の基準の見直しを実施しました。その新たなしくみで再スタートした第10回「TOTO水環境基金」の助成団体を決定しました。

厳正なる選考を重ねた結果、22団体に1,430万円を助成することを決定。これにより、過去10回で通算180団体に対して、1億8,471万円の助成を行ったこととなります。

TOTO グループでは、地球環境に貢献するボランティア活動を「グリーンボランティア」と称し、グループ社員の参加を促進しています。今年度もすでに延べ31,812人（2015年1月末時点）がグリーンボランティアに参加。今回決定した水環境基金助成団体の活動にも、最寄りの事業所の社員が中心となって積極的にボランティア参加するとともに、一般市民の方々への参加も呼びかけていく予定です。環境保全活動への参加を通じて、環境意識の高いひとづくりを進めるとともに、地域との共生を目指してまいります。



#### 2014年度活動事例

- 左) NPO 法人 環境教育技術振興会主催の大阪湾生き物一斉調査に参加
- 右) 白子川源流水辺の会と一緒に白子川清掃活動を実施

#### ■選考ポイント

第10回目となる今回は、2014年8月1日～9月30日の間に募集を行い、81団体よりご応募いただきました。助成団体を決定するにあたっては、TOTO グループ各事業所のボランティア推進委員で構成する「水環境基金選考委員会」を設置し、書類選考の上、現地に赴いて各団体へのヒアリングを実施。環境貢献度、活動の継続性の他、一般市民や社員が参加することで協働を進めることができるかなどの観点から、22団体に1,430万円を助成することを決定。助成期間は2015年4月1日～2016年3月31日の1年間になります。

■第10回「TOTO水環境基金」助成団体一覧 (★：新規)

	プロジェクト名	団体名	活動地域	活動内容
1	子どもから大人まで体験・なっとく広瀬川プロジェクト	カワラバン	宮城県	仙台市の市街地を流れる広瀬川で、川で遊び川に学ぶ機会の少ない幼児、中学生、高校生、社会人を対象とした年代別の環境プログラムを作成・実践し、地域の環境保全や活性化の推進力となる人材の育成を目指す。
2	自然に還る いのちの循環プロジェクト2015～里山の水と緑といのちのつながり～	NPO 環～WA	茨城県	水環境や森林の保全を通じて、自然の調和の中で生かされている人間を含む全ての生き物のいのちのつながりに気づき、その気づきからのアクションを促すことを目的としている。2014年度に開始した約1haの里山や休耕地での保全活動を継続するとともに、自然資源のワイズユース、地域の豊かな自然環境を通じた地域間交流を推進する。
3	千葉県九十九里海岸林の機能強化を図る補植と下草刈り	NPO 法人 森のライフスタイル研究所	千葉県	千葉県九十九里海岸で東日本大震災による津波の被害を受けて枯れた保安林を整備し、これまでに18,900本の植樹を行ってきた。枯れた部分に苗木の補植を行い、海岸林の機能強化を目指し、下草刈り活動を行い、被災地の生活環境再生を目指す。
4	ホタルや水辺の生き物が住む環境づくりを皆の力で！	八千代市ほたるの里づくり実行委員会	千葉県	ビオトープ18年目のほたるの里は、木々が茂り景観的な環境ができてきた。今後は、ホタル等の水生生物が息する環境づくりを、専門家などから学び、里の湿地および水路を重視した整備活動を行う。ホタルは水環境の指標でもあり、水の大切さを学ぶために、里の前の新川で五感を使った体験学習も実施する。
5	白子川源流の水辺環境保全と湧水の町づくり	白子川源流・水辺の会	東京都	一級河川・白子川の源流を活動拠点として、湧水と水辺環境の保全活動を開始して14年目を迎えた。これまでに培った地域との絆や市民活動としてのノウハウ等を有効活用して、地元の学校・子ども・区民・商店に川の動植物が加わって、「みんなの白子川」という思いを共有できる湧き水の町づくりを目指して、川清掃や生き物調査等を定期的に行う。
6	西なぎさ発・東京里海エイド	DEXTE-K	東京都	葛西海浜公園西なぎさにおいて、公園を利用する人たちに心地よく使用していただくとともに、西なぎさに生息する多様な海洋生物・鳥類の漂流ゴミによる被害を最小限にとどめることを目的として、春から秋にかけて西なぎさに漂着するゴミの清掃活動を実施する。
7	市民活動による生物多様性の豊かな海の森づくり	一般社団法人 海っ子の森	三重県	三重県東紀州地域を中心に、海・山・川の自然と水環境保全活動を地域住民とともにやっている。本プロジェクトでは、従来工法の海の植林と合わせ、新規に石詰礁による海藻域の拡大とそこに集まる小型海洋生物の多様性を広げる活動を行う。
8	大富山湿地帯の涵養と保護及び美佐野街道と伊野川とのふれあい場所の整備	大富山を愛する会	岐阜県	貴重な植物が生育する湿地帯がある大富山を大切に守り育ていくために、貴重な植物等を保護・涵養する保護柵を設置し、街道に沿って流れる川と結びつけ、憩える場所づくりを行う。また、生育する植物等の勉強や歩こう会を開催し、多くの市民に大富山の良さを知っていただく機会を作る。
9	水と緑の輝く里山プロジェクト	金山里山の会	富山県	原生林化し荒廃が進む状況となっている射水南部丘陵地を水と緑の輝く里山にして、松茸などの茸が生え、ホタルが乱舞し、冬には白鳥が飛渡る地域を守るために涵養林を整備する活動を行う。また、環境保全の学びの場として体験交流を行う。
10	家棟川の生態回廊の再生ービワマスが遡上する川に	NPO 法人 家棟川流域観光船	滋賀県	野洲市の8割の川が合流して琵琶湖に注ぐ家棟川で、市民・子どもに参加を呼びかけ、水源の山、森、川、田畑、びわ湖を一体とした環境保全活動を実践する。自然環境への関心を高め、琵琶湖や川に親しみをもち、守ってくれる市民を増やす。
11	海と陸とのつながりを味わおう！	NPO 法人 環境教育技術振興会	大阪府	陸と海のそれぞれからの自然の恵みを受けて育つ”米”と”海苔”を自分たちで育て味わうことで、参加者に海と陸とのつながりの重要性を実感してもらうとともに、地域の生活に根ざした持続可能な環境保全のあり方を地域と一緒に考えていく。
12	「外堀川クリーン作戦」～まちづくりコミュニティ清掃～	NPO 法人 アンビシャスコーポレーション	兵庫県	姫路駅南にある外堀川は河川公園等の美化整備が充実し、地域住民の利用が進んでいるが、それによってゴミのポイ捨てや不法投棄が増えている。そこで、ボートを使ったゴミの回収活動等を行うことで、モラルや道徳心の向上、自然豊かな環境づくりの推進、社会課題解決に向けた情報交換やネットワークづくりを行う。

13	こども森林ボランティア養成講座「もりメイトキッズ」	NPO 法人 もりメイト倶楽部 Hiroshima	広島県	森づくり活動体験を通して豊かな心と森を育てていくために、手つかずで荒れた森を環境教育の場として活用し、年4回シリーズで森林整備体験、森の探検、クラフト、生態系の観察などを行う。それにより環境問題に気づき、何らかの働きかけができる「行動できる人」を増やす。
14	水と緑の美化プロジェクト	東朽網校区 まちづくり協議会	福岡県	大人から子どもまで一緒に学べる体験型学習として、水晶山登山、昭和池清掃と植樹、朽網川河口清掃、カブトガニ産卵観察会などを実施する。山から海へとつながる豊かな自然環境が守られ、次世代へ継承することの大切さについて共感できる環境意識の高いひとづくりを行う。
15	★むなかたYの字作戦	NPO 法人 改革プロジェクト	福岡県	釣川の川上から河口までの16キロと玄界灘に浮かぶ2つの離島である大島、地島を結ぶYの字に沿って環境を改善していくプロジェクト。以前はきれいだっただ釣川も近年では水が汚れ、ごみが放置され、海岸にごみが押し寄せているため、地域の担い手である若者が主体となり、自らの手でごみのない釣川を実現させていく。
16	★よこしろ清流キャンペーン～後世へ伝える環境と文化～	横代校区 まちづくり協議会	福岡県	横代校区では、住民の河川愛護意識の向上を目指すとともに、子どもたちへの環境学習として、稗田川の清掃活動を主な活動とする清流キャンペーンを行っている。川の清掃活動や横代中央公園の美化運動を通して、環境保護の重要性を住民が認識し、環境保全のための方策を住民全体で考え実行していく。
17	いのちあふれる大新田海岸再生プロジェクト	NPO 法人 水辺に遊ぶ会	大分県	白砂青松の海岸線と豊かな干潟の大新田海岸は、かつては中津市民の憩いの場であり、豊かな海のシンボルであったが、高度成長期を経て、松林は荒廃してしまった。しかしながら、カブトガニやアオギスなどの希少種も多く、国内屈指の生物多様性を誇る場所として近年注目されている。水を涵養し、沿岸の海岸線の整備や保護を通じて、干潟環境を保全するとともに、環境学習や憩いの場を児童や市民に提供する。
18	冷川の清掃活動	冷川のホタルと親しむ会	大分県	温泉湧水量全国一の温泉地にあつて温泉水の流れ込まない市内唯一の河川「冷川」の自然環境を整備し、生息する魚類・小生物の成育環境を守り、希少となっているゲンジボタルの保護・育成に取り組む。活動を通して地域づくりを行い、子どもたちへの環境教育を進めていく。
19	第4回 氷川ダム湖かき殻まつりと氷川ダム“ホタルの郷”づくり	次世代のために がんばる会	熊本県	生活排水問題に悩むダム湖で、官学民産の共同企画でかき殻を使用した水質浄化作戦を行う。今回からは、ホタル育成のためのカワニナの飼育研究に重点を置き、生活排水浄化活動と並行して、環境授業も行うことで、地域住民の水環境保全への意識を高め、ホタル祭りに向けた町興しをする。
20	★ネパールの水衛生事情を日本の次世代に伝える事業	NPO 法人 ウォーターエイド ジャパン	ネパール (国内事務所: 東京都墨田区)	ネパール東部のサングワサバ郡山奥の丘陵地帯は、ネパールの中でも水・トイレの普及率が最も低い。この地域の2村の人々に、給水設備とトイレを届け、衛生習慣を改善するためのプロジェクトを支援すると同時に、ネパールの人々の水・トイレがない生活を、学校への出前授業を通して日本の子どもたちに伝え、水とトイレに簡単にアクセスできる日本の生活をあらためて振り返る機会を創出する。
21	カンボジア農村地域の植樹活動及び環境教育	World Assistance for Cambodia and Japan Relief for Cambodia	カンボジア (国内事務所: 東京都渋谷区)	カンボジアの農村地域は水道が整備されておらず、井戸や雨水・ため池・川などを利用している。また学校の井戸は劣化や老朽化により故障し、水の使用ができない学校が増えている。井戸の修理、浄水器の設置・使用の促進、植樹・苗作り、清掃指導等の具体的な行動を体験する環境教育を行い、環境保全の意識向上を促進する。
22	モザンビーク・クイサンガ地区3村への浄水器の配布と公衆衛生指導	モザンビークのいのちをつなぐ会	モザンビーク共和国 (国内事務所: 北九州市小倉南区)	北部カーボデルガド州の村では、水や公衆衛生が完備されておらず、村民は雨期には川から、乾期には穴を掘り水を掘り、そのまま生活全てに用いている。その水は汚濁しており安全な水とは言えず、村々で下痢やコレラが蔓延している。浄水器500個を制作・配布し、公衆衛生トレーニングを行うことで、村人に安全な水を供給し、公衆衛生意識の向上と実践を行う。それにより、疾病率・死亡率の低下を図る。

ご参考:各団体の詳しい活動内容に関しては、2015年6月にTOTOホームページ「TOTO水環境基金」内で公開する予定です。  
<http://www.toto.co.jp/company/environment/social/mizukikin/index.htm>

## ■第9回助成団体とTOTOグループ社員との協働の様子



団体名: 森のライフスタイル研究所  
活動地域: 千葉県山武市

### <参加者コメント>

保安林を復活させるには長い年月が掛かります。活動に参加させていただき3年経ちますが、小さな苗木が私たちの暮らしを守る大きさに育つまでにはまだまだサポートが必要です。引き続き苗木を守り、保安林を再生させる活動を続けていきたいと思っております。



団体名: NPO法人 水辺に遊ぶ会  
活動地域: 大分県中津市

### <参加者コメント>

行政・市民など約80名の方が参加しました。台風の影響で多くの漂着ゴミが海岸に打ち上げられた様子を目にして、一瞬立ち止まっていましたが、「美しい海岸や豊かな干潟を次世代の子どもたちに残そう」という思いを胸に「よし、拾うぞ！綺麗にするぞ！」と声を掛け合いながら、ゴミの回収を頑張りました。



### \*1TOTOグローバル環境ビジョン

これまでの環境活動をよりグローバルに進化させるために策定したグローバル共通のビジョン。各国各地域の環境問題や社会課題と向き合い、6つのテーマで環境へのとりくみを推進し、創立以来、長年にわたり培ってきた『水』に関するノウハウを生かして、さらなる環境貢献へと発展させていきます。

詳しくは下記URLをご覧ください

<http://www.toto.co.jp/company/environment/vision/index.htm>

以上

以上に関するお問い合わせは下記までお願いします。

### <TOTO 広報部>

#### ●本社広報グループ 担当:山崎、坂村

北九州市小倉北区中島 2-1-1

TEL:093(951)2901

#### ●東京広報第一グループ 担当:柴崎

東京都港区海岸 1-2-20 汐留ビルディング 24 階 TEL:03(6836)2025

<お客様からの問合せ先> お客様相談室 TEL:0120(03)1010

<TOTO ホームページ> <http://www.toto.co.jp>

<水まわりのまめ知識「ティドビット」> <http://www.toto.co.jp/tips/tidbit/index.htm>

このリリースは、北九州経済金融記者クラブに投函しています。また、TOTO ホームページでもご覧いただくことができます。